

<p style="text-align: center;"><b>コミュニケーション英語</b> (English in Communication)</p>	<p style="text-align: center;"><b>2 年・前期・2 単位・選択必修</b> <b>3 専攻共通・担当 杉田 米行</b></p>	
	<p style="text-align: center;">〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 C-2 (80%), D-1 (20%)</p>	<p style="text-align: center;">〔JABEE 基準〕 (f), (d-2a)</p>
<p>〔講義の目的〕 本講義の目的は、VOA ニュースを精読して基礎的文法事項、重要単語、重要熟語等を習得し、そのニュースの中で用いられる重要英語例文を暗誦して英語コミュニケーションの基礎力を固めることである。また、CD等を用いて文法事項を網羅した重要例文を耳で聴き、それを正確に書きとめることで、英語コミュニケーションで不可欠の聴解力を高めることも目的とする。</p>		
<p>〔講義の概要〕 ニュース記事を精読し、そのニュースで用いられている便利な表現等を暗誦する。さらに、その表現を応用して、自分で英文を作ることができるように練習する。また、中学以来の英語文法の総復習を、CDを使って行い、英語によるコミュニケーションを行うための基礎力を固める。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕 コミュニケーション能力を高めるには、正確な英語をできるだけ多くインプットすることです。VOAで使われる良質の英文を多く読むと同時に、インターネット等でVOAのニュースを毎日30分は聴くようにしてください。</p>		
<p>〔到達目標〕 + 基礎的な語彙力と英文法事項を習得・確認する。 + 英語らしい表現パターンを習得する。 + 表現パターンに基づく英文を書くことができるようになる。 + 基本的な英文を用いることで、英語による基礎的コミュニケーションが円滑に行えるようになる。</p>		
<p>〔自己学習〕 テキストの予習・復習。 毎日最低 15 分の VOA 視聴を行う。</p>		
<p>〔評価方法〕 予習をした上での授業への参加 (70%)、試験 (30%) 尚、受講中に TOEIC、英検等で優秀な成績をとった人にはエクストラポイント付与致します。</p>		
<p>〔教科書〕 + 佐藤晶子著『ボイス・オブ・アメリカ (VOA) ニュースで学ぶ英語 レベル1』(大学教育出版、2014) 〔参考書〕 + 杉田米行著『ハローキティと楽しく学ぶ英検 3 級』(実業之日本社、2013) (CDによるディクテーションに用いますので、入手する必要はありません) + 杉田米行著『ハローキティと楽しく学ぶ英検4級』(実業之日本社、2013) (CDによるディクテーションに用いますので、入手する必要はありません) + 杉田英語問題データベース(随時プリント等にして配布)。</p>		
<p>〔関連科目・学習指針〕 辞書をひきながら、予習をしっかり行ってください。 毎日英語を聴き、その記録をつけること。</p>		

## 講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己 評 価 ＊
第 1 週	イントロダクション	授業概要の説明、受講生との意見交換	
第 2 週	Unit 1	基礎的コミュニケーション・パターン確認	
第 3 週	Unit 2	基礎的コミュニケーション・パターン確認	
第 4 週	Unit 3	基礎的コミュニケーション・パターン確認	
第 5 週	まとめのテスト・実力テスト # 1	到達度確認	
第 6 週	Unit 4	初級コミュニケーション・パターン確認	
第 7 週	Unit 5	初級コミュニケーション・パターン確認	
第 8 週	Unit 6	初級コミュニケーション・パターン確認	
第 9 週	Unit 7	初級コミュニケーション・パターン確認	
第 10 週	まとめのテスト・実力テスト #2	到達度確認	
第 11 週	Unit8	中級コミュニケーション・パターン練習	
第 12 週	Unit9	中級コミュニケーション・パターン練習	
第 13 週	Unit10	中級コミュニケーション・パターン練習	
第 14 週	Unit11	中級コミュニケーション・パターン練習	
第 15 週	期末試験	期末試験を行うと共に必要な学生さんと面談	

＊ 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.  
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)